

科目名	社会福祉特講Ⅰ（国家試験対策）					開講 キャンパス	神 埼
担当者	社会福祉学科教員						
開講年次	4	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	国家試験関連科目についてオムニバス形式で講義を実施し、これまで学習してきた知識・技術の総括的な確認を行う。また、将来の福祉専門職にとって必要な知識のポイントや国家試験の出題傾向について、解説を加え、理解を深めさせる。その他、合格者体験談や受験の手続き等、国家試験受験の準備について説明を行う。						
授 業 の 到 達 目 標	1. 国家試験に必要な手続きを実行する 2. 国家試験に必要な知識・内容について理解する 3. 国家試験科目の出題傾向を理解する 4. 自分にあった学習方法を習得し、自主的かつ計画的に学習に取り組むことができる 5. 模擬試験等を通して、学習状況を確認し、得意科目、不得意科目について理解できる 6. わからなかった問題について、教科書等で調べ理解することができる 7. 試験問題を制限時間以内で解答することができる						
学習方法	オムニバス形式での講義、グループ別・個別指導など						
テキスト及び参考書等	適宜、参考書等を紹介（指定テキスト等について、別途、指示する）						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	○	○	○		60	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度	○	○	◎			20	
受講者の発表							
授業への参加度	○	○	◎			20	
その他	出席回数が開講回数の2/3に満たない場合は、評価対象としない						
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	オリエンテーション						
第2週	報告会：国家試験受験者による体験談						
第3週	科目別対策講座①（人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援）						
第4週	科目別対策講座②（社会理論と社会システム、現代社会と福祉）						
第5週	科目別対策講座③（地域福祉の理論と方法、福祉行政と福祉計画）						
第6週	科目別対策講座④（社会保障、障害者に対する支援と障害者自立支援制度）						
第7週	科目別対策講座⑤（低所得者に対する支援と生活保護制度、保健医療サービス）						
第8週	科目別対策講座⑥（権利擁護と成年後見制度、社会調査の基礎）						
第9週	科目別対策講座⑦（相談援助の基盤と専門職、相談援助の理論と方法）						
第10週	科目別対策講座⑧（福祉サービスの組織と経営、高齢者に対する支援と介護保険制度）						
第11週	科目別対策講座⑨（児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度、就労支援サービス、更生保護制度）						
第12週	科目別対策講座⑩（確認テスト）						
第13週	習熟度別対策講座①（学内外でのグループ学習指導等）						
第14週	習熟度別対策講座②（個別学習指導等）						
第15週	国家試験受験の手続きについて						
第16週	まとめ：学内模擬試験						
備 考	【授業外の学習】・受講前は当該科目の試験範囲に沿った自己学習を行い、受講後は確認テスト等を活用し復習を行うこと 【その他】・本講義内で国家試験の受験手続きを行うため、国家試験の受験希望者は必ず履修すること ・講義は不定期に実施するため、講義中に配布する日程表を確認すること						